

2023年5月29日

JKA 補助事業 第1回自己評価委員会議事録

事業名：2022年度 局所筋活動評価のためのウェアラブル積層型センサの開発と評価 補助事業

出席者：木本 晃（理工学部准教授）、町田 正直（教育学部准教授）、平山 伸（本学URA）

日時：2023年5月25日から5月30日までのメール審議

会議形式：メール審議

1. 上記補助事業の研究成果に対する評価について

・木本（研究代表者）より、メールにて、2023年5月25日21時26分に本事業に関する報告書を町田正直准教授（共同研究者）と平山 伸氏（URA）へ配信し、内容を評価いただいて、5月29日までにそのコメントを回答していただくように依頼した。

・平山 伸 氏から、報告書の内容についてコメント及び修正加筆いただいた。（2023年5月26日メール回答） また、まとめの部分で、ウェアラブル化の大きさのイメージ、センサの有用性とは、AT予測の可能性を指しているか、の部分に記載するとより明確化されるなどのコメントをいただいた。（2023年5月29日メール回答）

・町田正直准教授より、以下のようなコメント及び修正をいただいた。

本研究によって小型化がなされたことは大きな成果だと思う。今後について、動作の個人差とセンサで予測されるATの筋間での相違が分かればトレーニングやリハビリなどで個人の動作に応じた運動処方標準化の一つの指標に発展できると思う。（2023年5月30日メール回答）

以上

文責：木本 晃